# 平成3１年(度)安全衛生管理計画及び実施結果報告書【陸上貨物運送業用】

※各記入欄の必要事項に記入及び該当項目に○印を付してください。

【１　事業場の概要】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業場の名称 |  | 所在地 | 〒 　 －  【℡ － 　 －　　　】 | |
| 事業者職・氏名 |  |
| 担当者職・氏名 |  |
| 事業概要 |  | 労働者数 | | 男　　人、女　　人、合計　　　　人 |

【２　労働災害発生状況】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年（1～12月） | 死亡 | 休業4日以上 | 休業1～3日 | 合計 | 不休（休業0日） |
| 平成２９年 | （　　） | （　　） | （　　） | （　　） | （　　） |
| 平成３０年 | （　　） | （　　） | （　　） | （　　） | （　　） |

※（　）内には、交通労働災害による被災者数を内数でご記入下さい。

【３　本年(度)のわが社の安全衛生管理計画】

|  |  |
| --- | --- |
| 安全衛生に関する基本方針 | （例）災害ゼロから危険ゼロを目指し、リスクアセスメントを実施する。 |
| 年間安全衛生目標  （スローガン） | （例）「休業災害0件、不休災害○件以内」、「墜落災害ゼロ」、「交通労働災害の撲滅」 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 重点施策 | | 重点事項 | 実施責任者 | 実施予定月 |
| ① | 安全衛生管理体制の確立・拡充 | （法令に基づく体制整備、リスクアセスメント実施体制整備等組織づくりの計画） |  |  |
| ② | 自主的安全衛生活動の推進 | （ヒヤリハット活動、交通ＫＹ等の安全衛生活動の内容） |  |  |
| ③ | 荷役５大災害防止対策 | （墜落・転落、荷崩れ、フォークリフト使用時の事故、無人暴走、トラック後退時の事故防止） |  |  |
| ④ | 交通労働災害防止対策 | （「交通労働災害防止のためのガイドライン」（平成30年6月改正）に基づく取組内容）） |  |  |
| ⑤ | 検査・  点検等 | （フォークリフト・クレーン・トラック・各種機械設備の検査、点検の実施計画） |  |  |
| ⑥ | 資格・教育・研修等 | （法定資格の取得計画、運転適性診断の実施等） |  |  |
| ⑦ | 健康診断の実施及び健康保持増進 | （定期・特定（深夜業）健康診断の実施計画等） |  |  |
| ⑧ | その他安全衛生に関する事項 | （転倒災害防止対策、安全大会等の開催、熱中症予防対策等） |  |  |

【４　安全衛生管理組織】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 安全衛生推進者の選任 | 有　・　無 　・　該当無  　　　　　年　　月に選任予定 | 衛生管理者の選任 | 有　・　無　・　該当無  　　　　　　年　　月に選任予定 |
| 安全管理者の選任 | 有　・　無　・　該当無  　　　　　年　　月に選任予定 | 産業医の選任 | 有　・　無　・　該当無  　　　　　　年　　月に選任予定 |

※安全衛生推進者は労働者数10人～49人の場合、安全管理者・衛生管理者・産業医は労働者数50人以上の場合選任の必要があります。

【５　安全衛生活動】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 安全衛生マネジメントシステムの実施状況  （JISQ45001，JISQ45100等） | | | | 実施中 | 過去実施し現在は未実施　・　未実施 | | | |
| 導入（再）予定（　　年　　月）・　検討中　・　無 | | | |
| リスクアセスメントの実施状況  （リスクの特定、見積、低減措置の実施） | | | | 実施中 | 過去実施し現在は未実施　・　未実施 | | | |
| 導入（再）予定（　　年　　月）・　検討中　・　無 | | | |
| 化学物質に係るリスクアセスメントの実施状況(※1) | | | | 実施中 | 過去実施し現在は未実施　・　未実施 | | | |
| 導入（再）予定（　　年　　月）・　検討中　・　無 | | | |
| 交通労働災害防止対策の状況（※2) | | 交通労災防止管理者の選任 | | | 有 ・ 無 | | 交通労災防止推進計画の策定 | 有 ・ 無 |
| 荷役作業における労働災害防止の状況(※3) | 荷主等からの安全作業連絡書の交付 | | | | | 荷役作業者への安全設備の設置 | | |
| 有　・　無　・　検討中 | | | | | 有　・　無　・　検討中 | | |
| 受動喫煙防止対策の取組状況 | | | 有 | | | | 無 | |
| 全面禁煙 ・ 空間分煙 | | | | 取組予定有（　年　月）・検討中・無 | |
| 安全衛生活動の取組（平成3１年に取り組む予定のもの全てを○で囲んでください） | | | ・危険予知活動　　　　・指差呼称　　　　・作業標準の作成  ・ヒヤリハット活動　　・安全パトロール　・災害事例検討会  ・４Ｓ等活動　　　　　・安全提案制度　　・その他（　　　　　　　　） | | | | | |

※1平成28年6月１日から危険有害性のある一定の化学物質に係るリスクアセスメントの実施が義務化されました。

※ 2「交通労働災害防止のためのガイドライン」（平成30年6月改正）を示し、事業場における交通労働災害防止の推進を図っています。

※3「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」を示し、陸運事業者の取組、荷主・配送先等の協力をお願いしています。

【６　健康診断の実施状況】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 健診の種類 | 対象者数 | 受診者数 | 有所見者数 | 有所見者に対する産業医等による意見聴取 |
| 一般健康診断 | 人 | 人 | 人 | 実施　・　未実施　・　該当者なし |

【７　長時間労働者に対する健康障害予防対策の取組状況】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 長時間労働（時間外+休日労働）の有無 | 月45時間超～  　　　80時間 | 月80時間超～  　　100時間 | 月100時間超 |
| 有　・　無 | 有　・　無 | 有　・　無 |
| 医師による面接指導等の「制　　度」 | 有　・　無 | 有　・　無 | 有　・　無 |
| 医師による面接指導等の「労働者の申出」 | 有　・　無 | 有　・　無 | 有　・　無 |
| 医師による面接指導等の「実　　施」 | 有　・　無 | 有　・　無 | 有　・　無 |

【８　メンタルヘルス対策の取組状況】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 取組状況（**該当する選択肢に○印を付してください**。） | | |
| 取組内容 | ア | メンタルヘルス対策の担当者を選任している | |
| イ | 衛生委員会等において調査審議を行っている | |
| ウ | 事業場に労働者からの相談窓口（事業場外窓口を含む。）を設置している | |
| エ | 「心の健康づくり計画」を策定している | |
| オ | セルフケア、ラインケアなど４つのケアを推進している | |
| カ | 産業医との連携（地域産業保健センターの活用を含む。）を行っている | |
| キ | 労働者及びライン管理者に対する教育（外部機関の活用を含む。）を行っている | |
| ク | ストレスチェックを実施している　 ⅰ　検査結果等報告書の提出（有・無）  　ⅱ　集団ごとの分析の実施（有・無）ⅲ　集団分析結果による職場環境の改善（有・無） | |
| 取組なしの場合【今後の予定】　有　(　　年　　月頃）　・　検討中　・　　無 | | |
| 三重産業保健総合支援センターの利用希望（無料） | | | 希望する　・　希望しない |

* 上記 ク のストレスチェックについては、平成27年12月1日から労働者数50人以上の事業場に義務化されました。

【９　治療と職業生活の両立支援導入状況】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 既に導入している | 今後導入予定（　　　年　　　月頃） | | 予定なし |
| 三重産業保健総合支援センターの利用希望（無料） | | 希望する　・　希望しない | |

* 上記８及び９の「三重産業保健総合支援センターの利用希望（無料）」欄で、（希望する）を選択された事業場には、同センターから直接案内を送付します。